



2023

## 溪仁会グループ最高責任者年頭挨拶 並びに永年勤続者表彰式

2023.1.11

長きにわたり共に働く仲間がたくさん  
いるのは私たちの誇りです！

グループ最高責任者 田中理事長からの年頭挨拶と、成田副理事長の年度方針表明が説明されました。残念ながら全員集うことは叶いませんでしたが、田中理事長より永年勤続者へ祝辞が贈られ、表彰者を代表し、ケアハウスカームヒル西円山増田施設長よりご挨拶いただきました。

社会福祉法人溪仁会の永年勤続者表彰者には、改めて会場が設けられ、谷内理事長より「人生100年時代、健康に留意さえすれば何歳までも生きられます、法人の定年は60歳、その後再雇用で65歳、70歳と区切りはありますが、皆さん方健康に留意され、自分で新しい道を見つけ、新しい課題に積極的に取り組んでいただき、年齢に関わらず色々な立場で働いていただくことが私の一番の希望です。」と祝辞が贈られました。

## INDEX

- ・「パワハラ実態把握アンケート調査」
- ・「接遇研修」
- ・「働きやすい介護の職場」認証
- ・「介護DX」本格スタートへ！

## 溪仁会グループ 2023年度方針表明!



つながらる！  
すべての課題解決に  
パワハラ根絶は

# 2022年度パワーハラスメント 実態把握 アンケート調査実施中！



\*2021年度回答率 32.6%

回答2/5

昨年度に続き、職場におけるパワハラ実態把握アンケート調査を実施しています。  
職場からパワハラを根絶して、職員同士が意見を述べ合える

働きやすく、  
働きがいのある  
職場づくり

のため、

アンケート調査にご協力ください。  
今年度は、任意で所属施設を回答できます。

## ハラスメント相談窓口

職場 : 所属長・経営管理部門長  
法人本部 : 法人本部長  
溪仁会GP : コンプライアンス相談報告窓口  
外部窓口 : ユナイテッド・コモンズ法律事務所 (Eメール)

ハラスメントで  
お悩みの方は  
ご相談ください。



アンコンシャス  
バイアス

REVIEW

2021.10社福研修



価値・能力  
の決めつけ

解釈・理想  
の押しつけ



不安やリスクがあり  
行動できない職場

自分でも気づいていない「無意識の思い込みや偏見・決めつけ」は職場環境に悪影響を及ぼします。  
「決めつけ」「押しつけ」のない対話ができる環境をつくり  
チーム運営にいかしましょう！

2019年より法人全体で[接遇]に取り組み、4年目となる今年度は、接遇担当責任者を育成するフェーズに入りました。外部評価も1施設実施し、講師からのフィードバックを共有。来年度はさらなる接遇向上に取り組んでいきます！

2022

# 接遇研修



2019	全施設の接遇実施策とシステム化を全体共有。
2020	全員が実施できる接遇の目標設定と実施。実施策の課題や工夫を共有化。
2021	接遇実施の定着化。各施設の接遇担当責任者を選定と指導。
2022	接遇担当責任者の課題の明確化。一部外部評価実施。評価方法の共有。
2023	外部評価の実施。接遇の相互評価に向けて、接遇担当責任者の養成。接遇向上策継続。

接遇は、対人サービスの入り口。この良否が介護福祉施設への信頼を左右します！



## 職員間の接遇も重要！

風通しがよく、働きやすい職場にするため、コミュニケーションの向上と喜びが実感できる接遇を！

## 健康経営

人という資源を資本化し、企業が成長することで、社会の発展に寄与すること

「働きがい」が企業価値を創造する

「働きがい」を高めるためには、企業と職員間に信頼関係が必要となります。信頼関係を築いていくためには、**心理的安全性**を土台として、企業が目指す「ありたい姿」と、従業員が目指す「ありたい姿」が、同じベクトル（方向）を向いていることが必要です

※コンフォート（居心地、快適な職場環境）

心理的安全性のある  
職場環境で働きがいと成長を！

土台となる健康づくり



※引用：NPO法人健康経営研究会

# 「働きやすい介護の職場」 認証！



令和4年12月1日付けで、「北海道 働きやすい介護の職場」に社会福祉法人湊仁会が認証されました。

これは、北海道の2022年度新規事業として、介護事業所における職員の人材育成や就労環境等の改善につながる取組について、基準を満たした介護事業所に対し、北海道が「認証」を付与する制度です。

今年度エントリーした事業所から認証第1号として、当法人含めて4法人が認証されました。

## 施設介護責任者会議

1/5（木）2023年初の「施設介護責任者会議」が開催されました。「介護施設内での転倒に関するステートメント」や安全対策体制加算についての研修が行われ、再発防止策についての各施設の取り組みや研修方法などの意見交換が行われました。12月には、ユニ・チャームメンリッケ様を講師にお招きし、「排せつ支援」のテーマで開催。これまでのケアをふりかえり、何を大切にしていくのか、何のためにそのケアが必要なのか、改めて「排せつケア」について考える時間となりました。

また、来年度の「介護職新入職員研修」について、研修日程の拡大・集合研修を予定しています！詳しくは次回お届けいたします！



## 「介護DX」本格スタート！

デバイスがすべて納品となりました。今後はインカムや見守りセンサーと連携を行い、タイムリーな情報共有や介護記録の電子化による効率化を図っていきます！また、書式統一により記録方法を標準化することで、施設間交流が円滑にもなります。

皆さま、ご協力よろしくお願いいたします！

NO		1月	2月	3月
1	ipad (既存) 3施設	運用中		
2	ipad (新規)	運用開始・操作説明		
3	iphone (新規)	納品設定	運用開始	
4	Surface	運用開始		
5	インカム		設定	運用開始
6	見守りセンサー		納品・設定	運用開始
7	記録の電子化・書式統一	動画視聴	操作説明	本格運用(書式統一化)

## 介護職施設間交流

介護職リーダー層のスキルアップを図る目的で各入所施設のリーダー1名が施設間交流を実施します！

参加者は、入職2～20年目と幅広い経験層の職員が揃い「他施設へ行く機会がこれまでなかったのが大変楽しみにしている」という声が多く聞かれました！

これからを担う次期リーダーの皆さんが、それぞれの視点での気づきを共有しあうことで視野も広がり、新しい価値を創造できることを願っています！

交流の様子は次回詳しくご紹介の予定です！お楽しみに！



社会福祉法人湊仁会 公式SNSもご覧ください！